

令和7年度 医療法人 健仁会 益子病院 医師の負担軽減及び処遇改善に資する計画 ○医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性について提言するための責任者：事務部長

問題点の抽出	施設基準が求める具体的な業務等	新規・既設	R5評価	R6評価	計画	具体的な取り組み	現状
1 医師と医療技術関係職 医師以	①初診時の予診の実施に関すること	既設	○	○	①医事課職員が用紙を患者へ配布し、患者記載後回収し看護師がトリアージを実施する。	①外来看護師を始め多職種が協力し予診業務を行う。 ・患者、家族の思いに寄り添い治療方針に基づき、病状及び療養生活の補足説明を行う	①補足説明を行い、医師と患者のコミュニケーションの円滑化をはかり実施。
	②静脈採血等の実施	既設	○	○	②検査技師で出来る看護師業務のタスクシフト推進と実施	②医師の指示に基づく、安全な採血等の実施	②検査科が常時1名配置、採血等の実施。
	③入院・退院の説明の実施	既設	○	○	③入院時より、医師の治療方針に従い、多職種チームにて退院調整を行うためのカンファレンスを実施する	③先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	③医師の退院指示のもとMSWもしくは看護師にて退院調整を実施。
	④服薬指導	既設	○	○	①医薬品情報等の迅速な情報提供（新規採用情報・添付文書改訂内容等）	①院内ネット等の環境利用を行い、迅速な医薬品情報の実施	①DIニュース・ラインワークスにて、医師への医薬品情報提供を行っている。
			○	○	②薬剤管理指導業務の充実	②治療方針に基づき、病棟担当薬剤師が患者に説明	②入院患者の服薬指導の実施と閲覧出来るようにデータ管理を行っている
			○	○	③持参薬鑑別・管理	③持参薬が届かない場合でも、様々な手段を使い薬を調べられるよう徹底していく。	③入院患者の服用状況・持参薬有無等の鑑別と管理し継続であれば入力も行っている。
			○	○	④化学療法	④更なる説明用の各種医薬品のパンフレット整備を行い、説明の簡素化を行う。	④化学療法のレジメン管理・調製・説明を行っている。
	⑤検査手順の説明の実施	既設	○	○	①医師の要請があった際に、臨床検査技師が検査結果説明	①先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	①医師の指示のもと実施 ・超音波検査実施（腹部・心臓・頸動脈・表在） ・腹部・頸動脈超音波検査実施時、所見の記載 ・静脈採血の実施（血液培養含む） ・持続血糖測定器の管理（検査説明、報告書作成等） ・検査手順、注意事項等を適切に患者に説明 ・検査の係る薬剤の準備、患者への服用の実施（外来OGTT、尿素呼吸気試験の実施） ・院内感染症発生報告書作成の補助（感染報告書作成、JANIS報告の補助等） ・検査時間の迅速化・早朝化によって診療業務を支援
			○	○	②放射線科の指示を電カル操作において簡素化する	②オーダー入力を簡単にし医師の負担軽減する。 ・引き続きオーダーに即した検査を適切に行い、医師の診断に有用になるように努力する。	②患者さんに検査の詳細説明実施し、医師の負担軽減する。 ・機器の操作方法等の説明を行い、医師の診療をサポートしている。 ・各検査に関する問い合わせや、患者への検査説明を実施。

令和7年度 医療法人 健仁会 益子病院 医師の負担軽減及び処遇改善に資する計画

○医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性について提言するための責任者：事務部長

…種、事務職員における役割分担の具体的な内容

問題点の抽出	施設基準が求める具体的な業務等	新規・既設	R5評価	R6評価	計画	具体的な取り組み	現状
外の職種でも実施可能な業務		既設	○	○	③医師の指示のもと臨床工学科がカテ室内において医療機器の設定変更操作等をサポートする。	③・人工呼吸器装着患者のAラインから採血 ・（救急室等での）輸液ポンプ・シリンジポンプの操作 ・医療機器購入選定・情報収集等各種相談	③心臓カテーテルにおける清潔直接介助 ・医師の指示のもとカテ室での生命維持管理装置の設定変更操作 ・睡眠時無呼吸の検査及びCPAPにおけるデータ解析・患者指導 ・生命維持管理装置装着患者の移送 ・透析効率のデータ解析透析条件の提言・患者指導 ・医師の指示のもと血液浄化装置の操作・薬剤投与・設定変更 ・医師の指示のもと人工呼吸器の設定変更 ・ペースメーカー導入後の遠隔モニタリング導入指導
		既設		×	⑤他病院・他施設との連携	⑤遠隔読影	⑤遠隔読影会社と契約し画像の読影は業者に完全委託
		新設			⑥告示研修を受けた診療放射線技師が治療のサポートを行う。	⑥治療に伴い診療放射線技師が医師の診療サポートを行う。	⑥・動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く）、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為。 ・下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む）のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為。 ・上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為。
	その他	既設	○	○	①栄養管理/栄養指導	①一般食については、医師の包括的な指導を受けて、その食事内容や形態を決定または、変更する。 ・特別食については、必要に応じその食事内容や食事形態を提案する。 ・経腸栄養療法は、使用する経腸栄養剤の種類の選択や変更等を提案する。 ・特別食対応の患者は医師の包括的な指導のもと、適切な実施時期を判断して、栄養指導を実施する。	①疾病に合わせた食種の選択、栄養維持・改善のための食事内容や食事形態の選択 ・特別食対応や低栄養、嚥下、機能低下患者の栄養指導指示 ・NST専従としてチェアマンである医師のサポート
		既設	○	○	②リハビリテーションに関する書類作成及び交付のサポート。	②リハビリテーションに関する各種書類の作成代行、補足説明、書類交付を行う。	②リハビリテーション実施計画書の作成代行、医師の説明時の補足をおこなう。実施計画書等の交付業務。
		既設	○	○	③リハビリ介入患者への評価に基づく安静度や食形態変更に対するサポート	③リハビリの進捗状況をカンファレンス等で相談することで、ゴール設定の判断を行いやすくする。	③患者一人一人のゴール設定に全て医師が、直接行う事は大きな負担となる。
		新設			④医師事務作業補助者の医師業務の一部代行	④医師が作成しなければならない膨大な数の書類を代行して作成する。	④各種書類の記載
新設			⑤医師事務作業補助者の医師業務の一部代行	⑤医師が患者を診ることに集中できるように、あらかじめ問診票の内容を診療録に記載しておく。	⑤診療録等の代り入力		
新設			⑥医師事務作業補助者の医師業務の一部代行	⑥医師が診療をスムーズに進められるように、あらかじめ患者の病歴や症状を聴取しておく。	⑥医師が診察する前に、医療機関の定めた提携の問診票を用い、患者の病歴や症状などを聴取する。		

令和7年度 医療法人 健仁会 益子病院 医師の負担軽減及び処遇改善に資する計画

○医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性について提言するための責任者：事務部長

問題点の抽出	施設基準が求める具体的な業務等	新規・既設	R5評価	R6評価	計画	具体的な取り組み	現状	
2 勤務医の勤務体制に係る取組	医師の勤務上の負担が大きい	①勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	既設	△	△	①現状の勤務計画において連続当直が行われていないかを確認し、問題があれば変更する。	①当院は、宿直の届け出許可を得ており、十分な休息を得ているが、更に改善を図る。	①先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。
		②前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休憩時間の確保 (勤務時間インターバルの確保)	既設	△	△	②適正な勤務時間管理を行い、出退勤時間の把握と休憩時間の確保を確実にを行う。	②当院は、宿直の届け出許可を得ており、十分な休息を得ているが、更に改善を図る。	②先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。
		③予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮	既設	△	△	③現状、予定手術前日の宿直において問題ないか検討。	③手術が必ずしも、該当しないので、必要により調整する。	③先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。
		④当直翌日の業務内容に対する配慮	既設	×	×	④医療安全の観点から当直翌日の業務を軽減して休息の確保を行う。	④当院は、宿直の届け出許可を得ており、十分な休息を得ているが、更に改善を図る。	④補充しているが、充足しない
		⑤交替勤務制・複数主治医制の実施	既設	△	△	⑤複数の医師によるチームの編成をし、複数主治医制に移行しやすい環境の整備を検討する。	⑤交代勤務制・複数主治医制に必要な医師確保	⑤一部の診療科は未達成
		⑥育児・介護休業法第23条第1項、同条第3項又は同法第24条の規定によるを活用した短時間正規雇用医師の活用	既設	△	△	⑥ニーズに合わせた雇用	2名配置、必要により調整する。	⑥先の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。
		⑦医師の確保	新設			⑦病院の計画に沿った医師の採用を行う	⑦特定の医師に負担が掛からない、複数主治医制の実現に向けた医師の採用	⑦一部の診療科は複数主治医制を取っているが、他の診療科については未達。

令和7年度 医療法人 健仁会 益子病院 医師の負担軽減及び処遇改善に資する計画

○医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性について提言するための責任者：事務部長

問題点の抽出	施設基準が求める具体的な業務等	新規・既設	R5評価	R6評価	計画	具体的な取り組み	現状	
3 その 他	全職	①労働条件の改善	既設	×	○	①年間休日・労働時間変更	年間休日を増やす	R6.4導入（リフレッシュ休暇・誕生日休暇）
	遇員	②勤務時間の改善	既設		△	②勤怠システム	各職種統一	令和7年度4月からの導入に向け、マスタや勤務パターンの整備中である。
	改善対象の処	③業務改善	既設	×	○	③RPA（Robotic Process Automation）	単純作業の自動化	集計業務や電子カルテで自動化できない業務を開始した。

評価：○実施、 △一部実施、 ×未実施・検討中